

平成 16 年度総会及び技術セミナー等の開催

本年1月には、100年に1度という大雪に見舞われ雪害による爪あとを大きく残した北見でしたが、危機管理という面で大きく反省を促された機会でもありました。現在では、忘れかけたかのように新緑の息吹がわきおこっている今日この頃であります。

今回は、本年に入り開催致しました、平成16年度総会及び技術セミナー等一連の行事について報告いたします。

1 各種行事内容報告

1.1 技術士第一次・二次試験対象勉強会参加者合格祝賀会

日時：2004年（平成16年）2月25日（水）

PM 6：00

場所：北見市 参加総数：12名

1.2 技術セミナー

日時：2004年（平成16年）3月26日（金）

PM 3：00～PM 5：00

場所：北見東急イン（北見市）

講演1

演題：①平成16年度「北見市都市建設部」執行方針概要、②技術者に求めるもの（技術者持論）

講師：庵 敏幸氏（北見土木技術協会会長・北見市都市建設部部長）

講演2

演題：地域における技術士の必要性

講師：大島俊之氏（オホーツク技術士協議会会長・北見工業大学教授）

参加対象：企業経営者層、一般技術者

主催：オホーツク技術士協議会、北見土木技術協会

出席者：120名



講演される庵北見市都市建設部部長



講演される大島会長

本セミナーは、地域において技術士制度を広く普及し定着することを主目的とし開催したため、あらかじめ企業経営者層の参加を強く呼びかけた。（当日は、企業経営者層が出席者の半数を占めた。）

大島会長の講演では、「技術士は未だ、十分活用されておらず、採用する企業の評価も未だ低い。しかし、今後、国や自治体の政策的な位置づけ、裏づけができてくる」と、技術士のおかれている現状と課題及び将来像を示した。また、「技術士資格試験に積極的に挑戦してほしい。将来、高度技術者である技術士の集積により地方を動かし、地域発展の牽引力にもなる」と今後の地域の展望を示された。

今回のセミナーは、地域において技術士制度を普及し定着することを主目的とし開催したが、大きな成果が得られたと言える。

第一次試験：37名

第二次試験：3名

1.3 第3回定期総会

日時：2004年（平成16年）3月26日（金）

PM 5：10～PM 5：50

場所：北見東急イン（北見市）

出席者：25名

会員数：計72名、（士：27名、修：45名）

賛助会員数：計94名

平成16年度 新役員体制

- 会 長：大島 俊之 北見工業大学
 - 副会長：中崎 孝俊 中崎技術士事務所
 - 理 事：五十嵐 龍 五十嵐建設(株)
 - 理 事：猪口 公志 北見市役所
 - 理 事：大橋 和政 美幌町役場
 - 理 事：相原 直浩 北海道網走土木現業所
 - 理 事：橘 邦彦 (株)パル設計事務所
 - 理 事：本間美樹治 (株)中神土木設計事務所
 - 理 事：益村 公人 益村測量設計(株)
 - 理 事：松浦 淳 網走開発建設部
 - 理 事：山口吉五郎 (株)地域計画センター
事務局長・会計兼務（理事）：岡田 包儀
北見工業大学
 - 会計監査：八木 敏雄 (株)ドボク管理
- 総会においては、限られた時間であったが、会計年度、役員体制等に関し貴重な意見を頂いた。

1.4 新合格者と会員との祝賀懇親会

日時：2004年（平成16年）3月26日（金）

PM 6：00～PM 7：30

場所：北見東急イン（北見市）

出席者：26名

平成15年度合格者数（事務局で把握できた数値）



第3回 定期総会出席者（懇親会出席者含）

新合格者と会員との祝賀懇親会では、来賓に北見市川崎英勝助役等の出席を頂き新合格者を祝福された。

1.5 技術士第二次試験受験者を対象とした勉強会

日時：2004年（平成16年）4月7日（水）

PM 6：30～

場所：中神土木設計事務所（北見市）

研修担当者及び指導された各技術士

- 本間美樹治（担当部長）、五十嵐龍（担当副部長）
 - 中崎孝俊、橘 邦彦、坂上琢也、益村公人、
 - 八木敏雄、相原直浩
- 参加者：27名（講師含む）

以上、本年に実施しました取り組みを簡潔に報告させていただきますが、本年は多くの合格者を輩出することができ、技術士制度の認識も一段と高まり今後が更に期待される現状にあります。

最後になりますが、会員皆様方の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

（文責：オホーツク技術士協議会事務局長

岡田 包儀）